

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和6年3月18日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4077500094
法人名	医療法人 おさしお会
事業所名	グループホーム きらら
所在地	鹿児島県鹿屋市吾平町麓3766番地1 (電話) 0994-58-5859
自己評価作成日	令和6年2月14日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センター福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	令和6年3月9日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当施設は隣接する老人保健施設、通所リハビリ、認知症対応型通所介護などの専門職から助言をいただき、利用者様の状態、変化や意向によるサービス方法を考え対応できるように努めています。

体調管理などは定時のバイタル測定、訪室の確認を行い、体調の変化に早期に対応できるように努めています。それに加え、月2回の訪問診療、主治医、看護師との連携を図っています。

月1回の行事で利用者様が少しでも楽しんでいただけるようにスタッフで検討を行い充実した生活が送れるように努めています。なかなか感染症の蔓延もあり外に出ていくことは少ないですが楽しんでいただいています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・当事業所は、同一敷地内に老人保健施設等と隣接して建てられており、日常的に職員・事業者間の協力体制が築かれている。利用者も状況に応じて老人保健施設を選択できる環境である。
- ・母体医療機関の休診によりかかりつけ医の変更が行われているが、月2回の訪問診療及び24時間の医療連携の実施や、他科受診に職員が同行する等、家族の安心を得られるよう管理者・職員は取り組んでいる。
- ・管理者・職員は、家族との窓越し面会や外から事業所内を見てもらうことで利用者を身近に感じる等、家族との関係が途切れないよう努めている。また、毎月写真を添付した担当職員の近況報告も送付し、家族に安心してもらっている。
- ・管理者は、職員の資格取得や研修受講を勧めて質の向上を図るとともに、休憩時間の確保や希望に沿った有給取得等、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	理念は確認できる所に提示している。実践につなげられるようにしっかり共有しないとイケない。	理念は玄関やリビングに掲示し、各自で確認しながら実践に繋げており、ミーティング時にケアの振り返りを行っている。理念は重要事項説明書及びパンフレットにも掲載している。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	今年度からコロナが5類になり少しでも参加を行った。	自治会に加入し、文化祭への出展や年2回の清掃活動に参加協力し、地域との交流に努めている。散歩時にあいさつを交わしたり、住民からの野菜の差入れ等の近所づきあいは継続している。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	文化祭が開催され作品の展示を行い。地域の人々に理解を求めました。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	コロナの影響で書面開催を行い、助言などを求めました。	2ヶ月に1回の運営推進会議を書面で開催し、委員には資料を送付している。書面での委員からの意見を事業所活動や感染症対策等のサービスの向上に活かしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。	市町村の担当の方と連携が図れるように努めた。	市の担当者とは、運営推進会議資料の手渡し時に意見交換を行い連携を図っている。生活保護担当者とも電話や報告に出向いて協力関係を築いている。市のリモート研修や地域包括支援センターの研修等に参加している。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	各職員にプリントを配布し、勉強を行い、拘束しないケアに努めた。	法人で指針を作成している。委員会を3ヶ月に1回、研修会を年2回実施し、身体拘束に関する職員の理解を深めている。不適切な言葉は、個別及び全体の場で注意を促している。玄関は施錠せず、外に出たい素振りがあれば話しかけたり散歩に同行し、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	トイレに介護虐待の種類、内容を確認できるように貼って、防止に努めている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	コロナの影響もあり勉強不足である。これからは少しでも理解できるように努める。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>契約の際に説明を行っている。その場では分からないこともあるので後日質問がある際なども対応を行っている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>家族の面会や電話連絡の際に意見などがあり、対応を行っている。</p>	<p>利用者には日常の会話で要望等を聞き、家族の協力も得て対応している。家族には電話や面会時に要望を聞き、体調の照会等は個別に近況報告を行ったり、その都度対応に努めている。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>ミーティングなどで話を行っている。</p>	<p>管理者は、日常業務の中やミーティング時に職員の意見を聞いて反映に努めており、身体状況の変化に伴う入浴介助の方法についての提案を受け、ケアの統一を図った事例がある。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>スタッフの状況を把握できるように努め、少しでもストレスが軽減出来る様に努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>内部の勉強は行えているがコロナもあり外部にはいけていないのでこれからは行えるように努める。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>法人内で連携を図れるように努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	入居前に状態確認を行い、本人様としっかりお話しを行い安心できるように努めている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	ご家族様にも説明を行い、不安がないように努めている。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	しっかり本人様、ご家族と話し合いを行い、検討を行っている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	少しでも本人様と気持ちが共有できるように努め、声かけや見守りを行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	しっかりと連携が図れるように、なにかあれば連絡を行っている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	本人様の話を傾聴し、人や場所の把握に努め支援に活かしている。	家族の面会時に窓越しに内部の様子を見てもらい、身近に利用者を感じてもらえるよう支援している。法人内の合同イベントに参加して知人や馴染みの職員と交流したり、受診時に馴染みの場所のドライブをしている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者の方は難聴の方が多いですが、スタッフがあいだに入り少しでも関わりがもてるように努めている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	退所されても対応できるように状態などを把握できるように努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	色々なところで本人様の意向が聞き取れるのでしっかりとお話しを行い意向の把握に努めている。	お茶の時の利用者間の会話や入浴等の個別ケア時から、本人の思いを把握できるように努めている。困難な場合は、家族や職員からの情報を参考に本人の様子を見て推測し支援している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	しっかりとお話しを傾聴し本人様を尊重できるように努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	本人様の日々の生活を確認し、無理のないようにお手伝いを行う。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	本人様、ご家族様、関係者としっかりと意見を聞き、介護計画に反映している。	電話で家族の要望を聞き、ミーティングや記録・日常業務の中での職員の意見を入れて介護計画を作成している。ケアプランの実施状況を毎日チェックし、3ヶ月に1回、モニタリングとしてまとめている。見直しは6ヶ月毎及び状況変化時に実施し、現状に合った介護計画にしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	介護計画書に記録を行い、ミーティングや申し送り簿を使いながら共有を図っている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	併設の専門職など相談を行い、柔軟な支援が行えるように努めている。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	月々の行事で利用者の方の力を活かしながら楽しんでいただけるように計画している。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	2月より主治医が代わり、しっかり連携が図れるように努めている。	母体医療機関の休診により2月からかかりつけ医を変更し、月2回の訪問診療を受けている。24時間の医療連携体制で、適切な医療を受けられるよう支援している。他科受診は職員が対応し、家族が同行することもある。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとれた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	併設の看護職員に相談したり、なにかあればかかりつけの看護師に報告を行い、連携を図れるように努めている。		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	情報提供書を作成し、担当の方と連携を図れるように努めている。		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	看取りは行っていないが併設事業所などを含め検討を行っている。	契約時に、重度化等の場合の対応について指針で選択肢も含めて説明し、同意書をもらっている。重度化等の場合、医師から家族に病状を説明し、家族の意向を確認して支援に取り組んでいる。	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	緊急マニュアルを元に対応を行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>定期的な避難訓練の実施。</p>	<p>年2回、同一敷地内事業所合同の避難訓練を夜間想定で実施し、消防署の立ち合いを1回受けている。自主訓練で毎月、ユニット毎に地震・火災の避難訓練を夜間想定で実施している。地域の協力体制はあるが声掛けは控えており、台風時等の住民避難は行政の要請で受け入れている。非常用の備蓄は3日分の水・カップ麺・レトルト食品・パックご飯等の食料及び発電機・カセットコンロ等を準備している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	利用者様をしっかりと尊重し、丁寧な声かけや対応を行っています。	研修を実施し、その人に合った丁寧な声掛けをしている。入室時の声掛け、ベッド上での介助は戸やカーテンを閉める、排泄や入浴介助時は羞恥心へも配慮して声掛けしている。ホールでの申し送りはプライバシーの確保に配慮している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	自己決定が行えるようにしっかりと声かけを行い対応を行っている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	本人様の生活リズムを把握し無理のないように支援を行っている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	着替えなどの際に洋服の確認を行い対応。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	季節の食材を使ったり、行事などはお弁当を頼んだり、少しでも楽しい空間作りに努めている。	献立は職員が作成し、差入れや菜園の野菜等を使い個々に応じた食事形態で提供している。利用者も一緒にテーブル拭きをしている。季節の行事食や外部注文弁当・バイキング等々、楽しんでもらえるよう工夫している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事量、水分量の把握に努めている。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている</p>	<p>毎食後の口腔ケアに努めている。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている</p>	<p>訴え時や提起的にトイレ誘導の声かけを行っている。</p>	<p>把握している個々の排泄パターンで時間誘導を行い、トイレでの排泄を基本に支援し、2人介助もしている。時間誘導で排泄の失敗の減少や排泄用品使用量の減少等、改善例がある。夜間のみ、オムツやポータブルトイレを使用する利用者もある。</p>	
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる</p>	<p>水分をしっかり取れるように声かけを行ったり、食物繊維を取れるようにメニューに入れている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している</p>	<p>本人様にしっかり声かけを行い入浴を行っている。</p>	<p>週3回午前中を基本に入浴を行っており、希望等で柔軟に対応している。入浴剤やゆず湯も楽しんでいる。2人介助や希望で同性介助を実施している。半数はシャワー浴であるが汚染時は陰洗やシャワー浴を行い、嫌がる場合は声掛けを工夫している。</p>	
46		<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している</p>	<p>起きている時間が長い際は確認を行い横になってもらったりして対応している。</p>		
47		<p>○服薬支援</p> <p>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>	<p>看護記録に情報をまとめている。</p>		
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	<p>洗濯畳や掃除などお手伝いをもらい役割を持って生活していただいています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	<p>天気のいい日などの散歩などを行い少しでも気分転換が出来るように努めている。</p>	<p>天候の良い日は、敷地内や周辺を散歩し、住民や知り合いの職員とあいさつを交わしている。リフト車でのコスモス見物や個別にドライブもしている。行事計画を立てているが感染状況等でできないこともあり、初詣は鳥居を作り事業所内で行い、楽しんだ。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>なにかほしいものなど確認を行いかえるようにたいおうしている。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>電話や手紙などその都度対応できるように努めている。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>展示物など季節に合わせたものを貼り少しでも気分を味わってもらっている。</p>	<p>ホールは天井が高く車いすの通行も支障がない広さで、天窓の採光で明るい。空気清浄機や加湿器・エアコンで適度な室内環境に調節し、換気は窓を開けて行っている。季節の作品や行事写真等を飾り、季節を感じられるように努めており、利用者がソファ等の好みの場所でくつろげるよう工夫している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>テレビが見れる環境、ソファで話しが出来る環境を整えている。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>本人様が使用しやすいように努めている。</p>	<p>居室には、ベッドやタンスが備えてあり寝具はリースである。トイレを備えたユニットもある。本人は、使い慣れた毛布や必要に応じてテレビや神棚・位牌・小物入れ・写真を持ち込み安心して過ごせる環境にしている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>分かりやすいように居室やトイレの名前を提示している。</p>		

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
		○	2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)		1 毎日ある
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		○	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	1 大いに増えている
			2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き生きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない